

# 市内の JAあきがわ 女性部 × 市議会

今回は、市内のJAあきがわ女性部の支部長の皆さんにお集まりいただき、日頃の活動内容などについてお話を伺いました。



## 議会には行ったことがないので、 今度、女性部の研修で取り入れてみたいですね

〈女性部の活動内容は？〉

■女性部には8つの支部があり、仲間づくりを主に、高齢者福祉活動、子どもたちへの食農教育のお手伝い等、各支部が特色ある活動をしています ■「学校へ行こう」という支部の企画で、小学校に五日市特産ののらぼうを植えに行きました。春になったら収穫し、子どもたちと一緒におやきとおひたしを作ります ■牛乳を使った料理教室を開いたり、手

芸教室でバッグやクリスマス飾りを作ったりしています ■地域の活性化ということでバザーをやっています。その時にカレーを作って販売しますが、200食が大体完売、すごく賑わいます ■ハイキングや手芸教室、ミニデイサービスなどを各地区ごとに行っています。たくさんの方がいらして、大変喜ばれています ■先日、秩父神社に日帰り旅行に行ってきました。地元発着なので、皆さん楽しく参加しています ■廃油で石鹸を作った

り、わらでお正月飾りやクリスマスリースを作って瀬音の湯で販売しています

〈うれしかったこと、楽しかったことは？〉

■楽しいから長く続けられています。やはり、一生懸命やっていると部長さんもちやんとついてきてくれて、それが一番のやりがいです ■夏の健康づくり大会で盆踊りをやるんですが、職員、女性部、地域の方が一堂に集まる

ので、とても盛り上がります。昨年は非常に難しい「東京五輪音頭」を何回も練習してみんなで踊りました ■小学校で昔遊びっていうのをやっています。けん玉や羽子板、お手玉とか、懐かしくて、自分たちが夢中になって子どもたちと遊んでいます ■活動後のお茶飲みでおしゃべりするのがとても楽しいです ■うちの支部には90代の方がいらして、踊りもカラオケもお上手で、自分たちも頑張らなくちゃって思っていますね

〈悩みはありますか？〉

■やはり高齢化ですね。活動は昼間が多いので仕事を持っている若い世代の人がなかなか入ってくれなくて ■会員さんの中でも仕事をしている人がいるので、活動や役員ができなかったりという悩みは聞きますね ■女性部の悩みは青壮年部のお嫁さん探しです。良い人いないかしら

〈市や市議会に伝えたいことは？〉

■議会には行ったことがないので、今度、女性部の研修で取り入れてみたいですね ■電車やバスの本数が少なくて不便です。もうじき車の運転もできなくなるので切実ですね



● 第5回臨時会議  
第6回臨時会議  
12月定例会議  
開 会 会 議

議案審議

あきる野市の  
こんなことが決まりました。

第5回臨時会議 11月1日  
第6回臨時会議 11月14日  
12月定例会議 会議期間23日 11月27日～12月19日  
開会会議 1月7日

第5回臨時会議の議案は	
市長提出議案……………	3件
第6回臨時会議の議案は	
市長提出議案……………	1件
12月定例会議の議案は	
諮問……………	1件
市長提出議案……………	18件
請願・陳情……………	4件
議員提出議案……………	1件
開会会議の議案は	
市長提出議案……………	2件

今号では  
この中から  
6つを **Pick up**

全ての議案名と結果は、あきる野市ホームページをご覧ください。  
ご覧いただくか、議会事務局へお問い合わせください。

〈議案第76号〉 令和元年度あきる野市一般会計補正予算(第3号)

Pickup 1

台風19号の被害による災害復旧のための補正予算が組まれました。

台風19号の被害による被災住宅応急修理事業経費2232万5000円、被災者生活再建支援事業経費2400万円、林道施設災害復旧事業経費3754万円など計3億6141万円を計上するものです。

こんな質問が出ました。

Q 災害関連経費であるのに国と都の補助金は僅か6200万円ほどで、約3億円は市の自主財源であることに驚いた。多額の財政調整基金を切り崩して充てることになるが、後に国や都から補填される可能性はあるのか。

A 国に対しては特別交付税における市の特殊な財源需要として交付申請していく。都に対しても、市町村総合交付金における個別課題に対する支援として申請し、財源の確保に努めたい。なお、特別交付税、総合交付金のいずれも予算枠自体が拡大されるという情報は得ていない。



〈議案第84号〉 あきる野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

Pickup 3

幼児教育・保育の無償化実施に伴い、条例の一部を改正します。

幼児教育・保育の無償化に際し、3歳から5歳までの子どもの副食費を、園が徴収することができるようになります。また、幼稚園、認証保育所、預かり保育事業等を無償化の対象とするため、新たな運営基準を定めます。

こんな意見が出ました。

● 幼児教育・保育の無償化とともに、副食費を保護者から徴収することができるようになり、またその上上市町村民税所得割額の一定額未満の世帯からは徴収をしないという仕組みで、子育て世帯の経済的負担の軽減が図られるので賛成する。

● 国の幼保無償化制度をみると、幼稚園類似施設が無償化の対象から外されていることや、保育園と幼稚園・認定子ども園では、無償化になる月齢時期や副食費の支援制度に違いがある点等、公平性の面で欠陥が多い。その制度に基づく条例改正であるため反対する。



〈議案第77号〉 あきる野市生産緑地地区に定めることができる区域の規模に関する条例

Pickup 2

生産緑地地区に定めることができる区域の規模を引き下げます。

市街化区域内で年々減少しつつある農地の保全を図るため、生産緑地の区域の下限面積要件をこれまでの500㎡から300㎡に引き下げます。

こんな質問が出ました。

面積要件の引き下げの意向調査の結果は、83%の方が賛同。面積が減ってもそのまま生産緑地として残したい、営農したい方が54%、引き下げに伴って追加指定をしたい方が15%となっている。

Q 他市に比べて条例制定が遅くなった理由は、都市農地のあり方を見直していかないと、引き下げの効力が継続できないおそれがあり、農業関係者の方と十分接触を図ったり、今回の調査を実施したりすることで慎重にならざるを得なかったためである。



### Pickup 4 中村自治会第4ブロック地区の台風被害対策を早急に求める請願は採択されました。

台風19号により床上・床下浸水など大きな被害を受けたこの地区において、次の雨期までに排水ポンプの増設やグレーチングの設置などの対策を早急に講じるよう求めるものです。全議員が賛成し、採択されました。

こんな質問が出ました。

**Q** 対策については、ポンプの設置が先か、側溝を中心にしていくのか。同時にやらないと効果は出ないと思う。(紹介議員)

**Q** 19号で大きな被害が出たところはほかにもあるが、請願の有無や結果次第で対策に差異が出るということがあってはおかしい。市はどう考えているか。

**A** 市ではいくつか被害状況も確認し、すぐに東京都へ補助金等の要望もしている。その中には、この地区以外の部分も対応中であるということをご理解いただきたい。



### Pickup 5 「御堂中学校西側市有地及び秋川高校跡地への福祉施設の誘致」の再考を求める陳情は採択されました。

御堂中学校西側市有地及び秋川高校跡地への福祉施設の誘致について、市民の介護需要や人材確保、サービス提供基盤等の実態及び将来予測を精査した上で再考するよう求めるものです。賛成多数で採択されました。

こんな質問が出ました。

**Q** 陳情書の理由に「区部で整備がされているので、本市や近隣市町村の特別養護老人ホームでは他の市区町村からの申込みが減少することが予想される」とあるが、市の見解は。

**A** 今後、東京都との協議を予定しており、そういった状況を把握していきたいと考えている。

**Q** 特養の状況について、市民への情報提供はどうなっているか。

**A** 現時点では特に周知していないが、今後、事業者の方々と相談をして、必要に応じて対応していきたい。

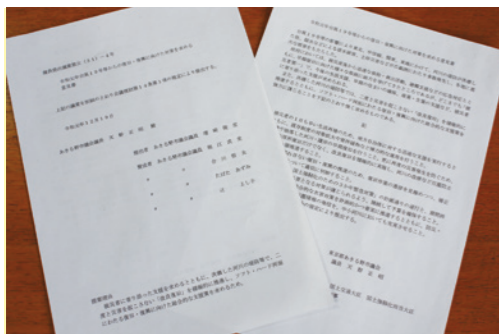


### Pickup 6 台風19号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書を提出します。

被災者に寄り添った支援を求めるとともに、決壊した河川の堤防等で、二度と災害を起こさない「改良復旧」を積極的に推進し、ソフト・ハード両面にわたる復旧・復興に向けた総合的な支援策を講じることを国に対し求めるものです。全議員が賛成し、意見書を提出します。

議案提出会派・提出先

- 議案提出会派 公明党
- 賛成会派 自由民主党志清会 明るい未来を創る会 日本共産党あきる野市議団 くさしぎ
- 提出先 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 国土交通大臣 国土強靱化担当大臣 内閣府特命担当大臣(防災) 東京都知事



## 主な議案等に対する会派の賛否一覧

※賛否の分かれた議案等について掲載します。

議案等番号	件名	議決結果	自由民主党志清会	明るい未来を創る会	公明党	日本共産党あきる野市議団	くさしぎ
議案80	あきる野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	×	○	×	×
議案81	あきる野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	×	○	×	×
議案82	あきる野市教育委員会教育長の給与及び旅費並びに勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	×
議案84	あきる野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×
議案90	あきる野市十里木・長岳観光施設に係る指定管理者の指定について	可決	○	○	○	×	×
陳情元(31)ー10	市長の独断で特別養護老人ホームを増やすことに反対を求める陳情書	採択	○	×	○	×	○
陳情元(31)ー11	「御堂中学校西側市有地および秋川高校跡地への福祉施設の誘致」の再考を求める陳情	採択	○	×	○	○	○

○：賛成 ×：反対

聞いてみたいなこと  
こんなこと



# 一般質問

## 一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問でああなたの生活にかかわる内容はありますか？

質問議員 19人 質問 42項目

一般質問の全ての内容を動画で視聴できます。市ホームページの「市議会から」本会議録画中継」を検索するか、スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取りご覧ください。公開は次号発行日までです。

## 防災対策について



田中 千代子



近年の自然災害は甚大な被害をもたらし、広範囲にその爪痕を残している。台風19号の被害状況は、激甚災害レベルとなった。今回の災害対応についての検証は、更なる防災対策の充実につながるを考える。

**Q** 個人の避難行動を事前に決めておくマイ・タイムラインの普及・推進は。

**A** 本年7月に学校を通じて各家庭に配布し、担任から児童生徒に対してその作成の意義と家庭での作成の必要性を指導した。五日市小学校では保護者会で校長から説明も行った。今後は消防団や消防署など各団体とも連携し、防災訓練などでも取組を推進していく。

**Q** 人的・物的支援・提供を受け、活用する受援については、被災状況が大きいほど対応に混乱をきたす例が見



られる。受援計画策定の考えは。

**A** 大きな被災であった台風19号で様々な教訓を得た。この受援状況を検証した後、来年度から検討を進め、令和3年度には策定したい。他に給食センターの整備計画について質問した。

## 武蔵引田駅北口土地区画 整理事業の見直しについて



辻 よし子



**Q** 五日市線をまたぐ都市計画道路秋3・4・13号線を立体交差から平面交差に変え、併せて秋3・4・18号線の幅員を縮小するよう都や警察と再協議し、変更することは可能か。

**A** 事業計画の見直しの手続きを取ることで、変更は可能である。ただし、道路構造令や安全基準を満たすこと、変更理由を明確にすることが必要である。

**Q** その場合、移転補償費はどのぐらい削減できるか。

**A** 28%削減できる。

**Q** 居住者への負担を極力抑えるため、現計画のまま先行住宅地へ換地を希望する地権者のみ、予定通り先に仮換地指定してはどうか。

**A** 居住者を最優先に移転を進め、その後事業の見直しを図るという、一つの合理的な提案と受け止める。仮換地の一部指定については、関係機関と調整しながら、慎重な判断が求められる。

他に、河川の氾濫情報、子ども学習支援事業について質問した。



## 武蔵引田駅北口土地区画 整理事業について



堀江 武史



市長の選挙公約や所信表明において、本事業の見直しに着手することだが、疑問点がある。万が一、有権者が誤解していることがあるとすると、大きな問題なので質問する。

**Q** 地権者から説明会を求める要請書が提出された。その実施は。

**A** 11月30日に地権者を対象とした説明会を実施。早急に検討会議を立ち上げ、見直し案を決定したのちに再開したい等説明した。

**Q** 市民検討会議の実施とは。外部の有識者を交えた組織を年内に立ち上げ、見直しに向けた検討を行いたい。

**A** 「国、都から見放された区画整理」と選挙ビラにあるが、今年度の国や都の補助金が25%削減された。国の重点的な施策が、国土強靱化や



他に財政健全化について質問した。

**Q** 本事業は再開するのか。事業を見直し、事業費を削減する。市民全体の利益を考え、早急に事業は再開させたい。

## 学校体育館等への エアコン設置について



たばたあずみ



**Q** 学校体育館・学童クラブ遊戯室等へのエアコン設置はこれまでつれない答弁ばかりだったが、ここで実現しようとしていることは大変良かった。今後どのように進めていくのか。

**A** 設置済み自治体の事例・実績を参考に、スポットエアコンを検討している。東京都の支援要件である令和3年度までに設置を進めたい。夏休み期間も部活動で使う中学校を先に設置、その後小学校をと考えている。学童クラブ等遊戯室については、来年度の設計、工事施工を考えている。

**Q** 東京都の補助の他に、国の緊急防災・減災事業債が使えると市の負担を抑えることができる。検討すべきではないか。

**A** 活用できることは認識しているが、令和2年度に終了する制度。予算計上に合わせ、より有利な財源措置の方法を検討したい。

**Q** 国や東京都に支援期間の延長を要望すべきではないか。東京都予算編成に対する要望を活用したい。

**A** 他に横田基地の米軍機、平和の取組について質問した。

## 小・中学校体育館への エアコン設置について



増崎 俊宏



災害時に避難所となる小・中学校体育館へのエアコン設置は、都議会公明党と都内の公明党議員が連携・推進してきた政策であり、私たちも昨年8月に要望書を提出したのを皮切りに、一般質問や予算要望等で再三にわたり訴え続けてきた。先般の所信表明において、小・中学校体育館へのエアコン設置に言及されたが、その詳細について伺う。

**Q** どのような設置方法を考えているのか。

**A** 具体的には決まっていない。設置済み自治体の事例や実績などを参考とし、検討中。財源の確保は、設置に要する経費の一部を補助する国の環境改善交付金や都の公立学校屋内体育施設空調設置支援事業の活用を考え中。都の支援事業は、国の環境改善交付金が

不採択となった場合でも、国補助相当分を都が補填する制度だが、令和3年度までの設置が要件。都の制度の期限内に設置したい。

**Q** 老朽化が進む体育館において、どう空調効果を上げるのか。

**A** 空間全体の空調ではなく、床に近い部分に風を向けて、体温調節に効果的な形で考えている。循環させる機械や給排気設備なども検討中である。



## 命を守る防災・減災 対策について



大久保 昌代



台風19号により、本市においても甚大な被害があった。人的被害がなかったのが幸いだが、近年の激甚化、頻発化する自然災害に対応するための備えがますます重要となっている。

**Q** 災害弱者支援への取組は。

**A** 「避難行動要支援者」と「要配慮者」の名簿を作成し、今後の活用について検討している。中央公民館は部屋数の多さを生かして、発達障がい児、乳幼児などの避難者に配慮して対応したい。

市出張所で、ケージを使用していただいで1階のエントランスホールで受け入れた。市施設での対応方法等を検討する。

**Q** 防災備蓄品拡充の最近の状況は。

**A** 要望のあった歯ブラシは2800本を備蓄している。充電器は備蓄物資の一つとして検討する。台風19号での状況を検証し、今後の拡充にあたる。

他に、発達障がい児の支援体制について質問した。

**Q** 避難所におけるペットの救護対策は。

**A** 避難所のうち、今回は五日



## るのバスの増発・増便 について



山根 トミ江



新市長の所信表明で、るのバスについて、令和2年度中にバスを1台増やし、増発・増便できるように迅速に取り組んでいくとの方針が示された。市民の期待に応えられる改善がされるよう強く求め質問する。

**Q** るのバスについては、いつ頃から検討委員会で議論を始める予定か。

**A** 年明け1月20日に検討委員会を予定しており、そこから議論を始めたいと考えている。

**Q** バスを1台増やすことで、具体的な改善策はどのように考えているか。

**A** 道路幅員などの制約により現在のバスが運行できない区域についても、将来的には小型の車両を用いて運行する予定である。



## 防災対策について



松本 ゆき子



台風19号は、堤防の崩壊、崖や道路の崩落、家屋の全壊や床上浸水など、本市において今までにない多大な被害をもたらした。

山田地区の堤防復旧工事はどうのような計画になっているのか。

都が崩壊した護岸を保護するため応急補修工事を行っているが、本復旧については崩壊原因を検証中。原因を特定した上で必要な対策を講じること。

中村地区の排水ポンプが今回の台風に対応できず逆流した。排水ポンプの高機能化と、側溝の整備、南側坂



上からの水の流れを変える対応を早急にすべきでは。

早期の改修に向け中村地区自治会長とも協議し取り組んでいく。側溝整備は本年度新たに横断側溝の施工を行い雨水の分水を図る予定。

河川に蓄積された土砂や木が川の氾濫を起こす一因となっている。川底を深くするよう都に要請しているのか。

河床の掘削について都と行っている行政連絡会等の機会を通じ、要請・要望を行っていく。

水位計を増やして欲しいという声が入った。市の考えは。

都で、水位情報等の収集、水位計や監視カメラの設置箇所の拡大について検討を始めたという情報を得ている。

## 所信表明について



中村 のりひと



保育料等の引き下げや幼稚園類似施設への支援以外にも、認可外保育施設へ通う子どもへの補助を行うべき。認可から認証保育料を引いた差額の2分の1を補助しているが、差額を全部負担してはどうか。

認証保育所を利用する保護者には差額の2分の1を補助しているが、今後、全額補助することを検討している。

のバスについては、公共交通の利用が不便で住宅地の多い引田、洲上、代継地域などを経由する路線を検討すべきでは。

同区域へのバスの乗り入れは、道路幅員や既存の路線バスとの競合回避などの課題があるが、深沢区域で実施中のタクシー利用補助の実証実験や、草花折立区域で予定している定時定



路線型交通の実証実験の結果を検証し、その手法の一つとして、実現の可能性を精査する。

区画整理事業の見直しは、財政計画を中心に起債を少しでも減らし市民負担の軽減を図るべき。そして、住民の生活設計に支障をきたさないよう十分に配慮し早急に行うべきでは。

資金計画を含め財政負担を極力少なくする検討は必要不可欠。また、事業の見直しによって生活設計に直接影響の出る地権者に十分配慮しながら、検討作業を進める。

## 学校教育と五日市憲法草案について



合川 哲夫



中央図書館で「王道論から見る五日市憲法草案」が展示公開された。本草案は

あきる野市民の文化的財産、また小・中学生の心の遺産として、市民が誇りと自信を持てるよう、特別授業としてできないか。

草案については社会科や総合的な学習の中で取り上げている。特別授業として扱うかについては各学校の判断となる。

総合的な学習の時間と内容は。

1単位時間の一部として学習することになるが、中には市民解説員から話を聞いた。



たり、草案の碑や郷土資料館の見学に行く学校もある。

千葉卓二郎をはじめとする学芸講談会の熱い思いを子どもたちに語る教員の意志をはかることができるか。

個々の教員の理解の程度や思いを面接等で確かめるのは困難と考える。

羽村民が五日市憲法草案にまつわる映画を作成した。生徒に鑑賞させることは。

映画作品の評価と授業での活用の是非は別。50分授業で40分の映画を観て、それだけで授業を終わらせるわけにはいかない。いずれにしろ、各学校や教員の創意工夫を尊重することが重要。

他に所信表明、台風19号による豪雨災害について質問した。

## 秋川高校跡地の活用について



清水 晃



秋川高校跡地約12・1haを活用して、避難者の受け入れなど災害時の拠点機能としての充実について質問する。

防災機能を持つ道の駅の設置、ドクターヘリポートや防災用倉庫の整備を、官民連携手法により検討できないか。また、メタセコイヤ並木を活用した観光拠点施設は検討しているか。

11月13日に行われた都知事との意見交換において、市長から知事に対し、当該地の一画への特別養護老人ホームの誘致、メタセコイヤ並木の存する区域の公園化を要望し、知事からは、方針の変更に伴い、関係部署とよく調整してほしい旨の返答だった。今後の要望に当たっては、これまで積み上げてきた都との信頼関係を維持しながら、市の考え方を丁寧に伝えていく



他に市長の所信表明、台風19号に伴う情報、温浴施設「阿伎留の四季」について質問した。

必要があると認識している。まずは、市長が知事に要望した事項を優先して、土地利用方針の見直し、都関係部署との調整などを進めたい。

## 財政について



奥秋 利郎



**Q** 武蔵引田駅北口土地区画整理事業については、年間2億円の税収を見込んでいますが、このうち4分の3の1億5000万円が基準財政収入額に入ることから、

同額が国から交付される地方交付税から減額されることとなり、市が使える金額はたった5000万円だけである。この事業に伴う起債40億円の償還は、金利・人件費を考えれば不可能となる。財政破綻も懸念される。財源確保には、都が2025年度までに特養ベッド6万2000床を確保する計画に鑑み、当市でも、4〜5000床を開設し、

地域福祉推進交付金の取得を目指すべきだがいかがか。

**A** 平成新山については、平成5年ごろ、菅生のテクノヒルズができたときにあの残土は持ち込まれた。それからずっと懸案事項にもなっているの、市の財産として何とか処分したい。また、秋川高校跡地利用についても、都が希望している特養の増設に呼応して協力し、都の同意が得られれば、具体的な話になっていくと思う。

## 市長の公約について



窪島 成一



**Q** 市長は、東秋留駅周辺の道路整備を公約に掲げているが、駅の改善や道路整備を進める上で、これまでの経緯や課題の認識について伺う。

**A** 南口は、沿道型区画整理が検討されたが頓挫した。北口は、駐輪場、駅前公衆トイレが整備されてきている。

ドマップに示されているが見に行っているか。

**A** 委員会で視察をした五日市地区や、自分の地元地域の場所は見ているが、その他はまだ見えていない。他に防犯対策の推進について質問した。

**Q** 東秋留駅を改善していくということを選挙の中でも言っていると思うが、時間がかかる、非常に難しい事業だということは訴えていたのか。

**A** 確かに難しい事業であると思うし、お金もかかってくると思う。具体的な訴えとこの思っているのはできていない。

**Q** 急傾斜地や土砂災害への対策について、市長が認識する秋川地区の警戒が必要な地域はどこか。市のハザード



## 市長の公約について



中嶋 博幸



**Q** 武蔵引田駅土地区画整理事業を年度内に再開しないと、予定地内にて土地売買協定が成立している企業が撤退する可能性もあり、29億円の土地を市が買い取らねばならない責任が生じたり、市長によって工事を止められ契約解除される業者や、建築や土地の売買契約をしている住民などから様々な訴訟の嵐となり、膨大な損害賠償負担を生じるリスクがある。市長は年度内に再開する自信があるのか。

て起債を減らせばすぐにも再開する。

**Q** 都市計画道路の見直しなどをすると再開まで長い年月がかかり現実的に無理。結果的に様々な契約不履行や訴訟が生じ、市の起債を減らすどころか更に増やして市民を不幸にするのでは。そのような仮定の質問にはお答えできない。

他に二元代表制について質問した。

**A** 都市計画道路を狭くしたり駅前広場を縮小するなど見直しをして、事業を縮小し



## 市長選挙における公約等について



白井 建



**Q** 市長は「市内には特養の待機者が77人いる。従って特養ホームを誘致する」と言った。77人の実態が分からない中で、根拠の妥当性が希薄では。

**A** 平成22年度から平成30年度までの累計で不要財産約12億円を処分した他、通信コストの削減、有料広告の導入等で、36億円程の収入増、支出減を図ってきた。

**Q** 市長は「市内には特養の待機者が77人いる。従って特養ホームを誘致する」と言った。77人の実態が分からない中で、根拠の妥当性が希薄では。

**A** 特養の誘致は、地域包括ケアシステムの推進に逆行することではないのか。

**Q** 介護保険制度は利用契約制度から成り立っている。特に地域密着型事業を行う事業者を増やしていくことが地域包括ケアの推進になる。

**A** 市長は以前、澤井市政は行財政改革が全く進んでいないと主張したが、そっなのか。



出典：都政新報

## 所信表明の「地域経済の縮小」について



中村 一広



**Q** イベント以外についても対策を考えていると思うが、その点について市長に所信表明の内容を確認したい。

**A** 後継者不足等で店舗や会社を閉めるといった現状があるが、JAや商工会から出るが、JAや商工会から出される要望に応じながら、事業者が商売を続けられるような施策を進めていきたい。

どうやって日々の活動に近づけていくかが本当に大切だと感じている。この点について市長の見解は。

**A** 五日市映画祭の復活、ヨルイチやあきる野夏まつり、産業祭等のイベントを大いに盛り上げ、多くの方に来ていただき、地域経済の活性化に努める。

**Q** イベントは難しいものである。その日は多くの方が街に来て賑わったかのように感じるが、イベントが終わるとまた、いつもの静かな街に戻ってしまう。イベントの良さもあるが、それを

**Q** ヨルイチ、産業祭、夏まつり、商店街等での様々な取組など、各種イベント、商店街への支援をさらに厚くしていくということか。

**A** 物を消費者に売るというスキームの間に付加価値をつけることが必要である。このような取組に対して、積極的な支援は考えたい。

他に市長の公約の重点政策について質問した。



## 村木市長の選挙公約にある市長車廃止について



ひらはら 省吾



**Q** 運転手付自動車運転業務を長期継続契約していた民間会社に契約解除を申し入れたと聞いている。この解除に伴う損害賠償が発生した場合の責任の所在と財源は。

**A** 契約解除に伴う損害賠償については、今後、受注者と合意した金額について議会の議決を求め賠償する必要がある、その財源については一般財源で対応することになる。

**Q** 公務での移動は、市職員に市用車を運転させていることだが、二種免許を取得していない市職員が万が一事故を起こしてしまった場合、職員に責任を負わせるのか。

**A** 交通事故を起こした場合、道路交通法の適用になり、当然運転していた人間の責任が一番大きい。最終的には市が賠償責任を負うことになるかと思う。

**Q** 市長公用車2000万円を廃止するなどして、投資的予算を増やし市民サービスの向上に充てると明言されているが、この積算根拠は。

**A** 市長車の委託経費は、ひと月当たり消費税込みで42万3500円であり、市長の任期である4年間で積算すると2032万8000円となる。



## 若い行政リーダーに期待することについて



村野 栄一



**Q** 市長選挙直前に自らの議会報告を発行したが、そこには9月議会でも固定資産報告が改ざんされており、あきる野市では隠ぺいする体質があり、その体質の背景を改革する必要があるが、改ざんや隠ぺいの事実があったのか。

**A** 財務書類の中の純資産変動計算書への計上については、改ざんをしたというわけではなく、単なる純資産が変動したことに対する職員の認識が甘かったので計上漏れが起きた。修正をかけたときに議員に事前に説明ができていなかったのが原因である。

**Q** 同議会報告では、隠ぺいの責任を部下に負わせる、トカゲのしっぽ切りとの記述もあるが、その事実はあったのか。

**A** 誤りは人間誰でもあることので故意ではないので、特に職員に対しての処分はしていない。

**Q** 記述内容と事実は異なると思うがその理由は。

**A** 書いたものについては、これからも注意深く業務に当たってもらいたいという意味も込めて書いたのだろうと思う。

他に公共交通について質問した。



## 市長選公約の下水道整備について



子籠 敏人



**Q** 菅生地区全てに下水道は整備するのか。

**A** 菅生地区の下水道整備については、既に認可を取得している区域で未整備箇所約1.7haの整備を行うとともに、新たな区域の事業認可を取得して整備を行う予定である。

**Q** 財源はどうするのか。秋川地区全域を水洗化するのにいくらかかると考え、費用対効果についてもどのように考えているのか。

**A** 下水道整備に充てる事業費は、主に国庫補助金、東京都補助金、起債、一般財源で賄う。また秋川地区全域の整備を行った場合の事業費は、約18億3900万円となり、その効果として1170戸程度の家屋が公共下水道と接続が可能になるため、年間約2925万円の使用料収入が見込まれる。





## あきる野市議会活動レポート

### 陳情者が陳情内容を説明



「武蔵引田駅北口土地区画整理事業の早期再開を求める陳情」「市長の独断で特別養護老人ホームを増やすことに反対を求める陳情書」「『御堂中学校西側市有地および秋川高校跡地への福祉施設の誘致』の再考を求める陳情」(今回から公開で実施)

### 環境建設委員会 市内視察



環境建設委員会では、12月11日に、陳情のあった武蔵引田駅北口土地区画整理事業地内を視察し、事業を一時中断している現在の状況を確認しました。

### 地方公営企業会計 研修会



12月18日に、下水道会計(地方公営企業会計入門)についての議員研修会を行いました。会計事務所の方から地方公営企業会計の概要や法適用後どう変わるかについて説明を受け、質疑応答を行いました。

### タブレット端末 研修会



12月13日及び18日に、タブレット端末操作デモンストレーション研修を行いました。基本操作やタブレット導入の概要や効果について説明を受け、実際にタブレット端末を使い資料の閲覧等を体験しました。

### No.3

**役職改選により委員などが決まりました。**

10月25日の第4回臨時会議において議員辞職に伴う役職改選があり、次のように決まりました。

○JR五日市線改善特別委員会委員 中村一広議員  
○秋川流域斎場組合議会議員 村野栄一議員

### No.2

**令和2年第1回定例会開会会議を開催しました。**

1月7日に開会会議を開催しました。通年議会の会期を1月7日から12月17日までの346日間とすることを決定し、補正予算について審議しました。

### No.1

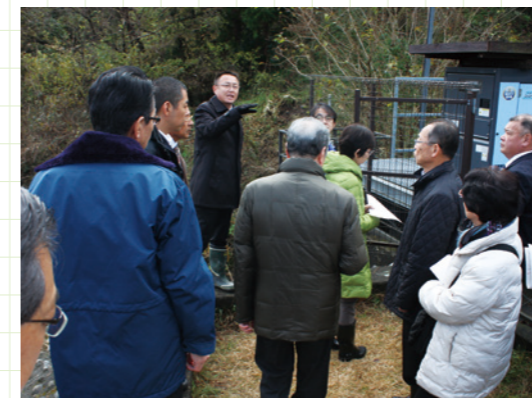
**中学生の主張大会最優秀賞受賞者の作品発表を行いました。**

1月7日の開会会議に先立ち、「第24回未来を築く青少年健全育成あきる野市大会」の中学生の主張大会で、最優秀賞を受賞した増戸中学校1年生の奥山朋佳さんが、「私の祖父母」についてその思いや考えを発表しました。会場には多くの方が見学に訪れ、奥山さんに大きな拍手が送られました。



## あきる野市議会活動レポート

### 総務委員会 市内視察



総務委員会では、12月10日に、請願のあった中村自治会第4ブロック地区の台風被害箇所を視察しました。紹介議員から現状や対策について説明を受け、排水ポンプや水の流れなどを確認しました。

### 議会改革 視察受け入れ



議会改革や通年議会などについて、本市議会への視察がありました。議会運営委員会委員が説明を行い、終了後、質疑応答や意見交換を行いました。(10月24日鳥取県米子市議会、10月28日群馬県大泉町議会、11月11日愛媛県西予市議会)